

令和2年3月23日  
東京厚生信用組合

## 第11回 経営諮問会議の概要について

当信用組合は、理事会の諮問機関として、外部有識者で構成される「経営諮問会議」を設置しております。

本会議は、外部有識者より経営全般について助言・提言をいただき、これを経営に反映させることにより、経営の客観性・透明性を確保し、コーポレート・ガバナンスを強化することを目的としております。

過日、「第11回経営諮問会議」を開催いたしましたので、その概要につきまして、下記のとおりご報告させていただきます。

なお、第12回会議は、令和2年7～8月頃に開催する予定です。

### — 記 —

1. 日 時 令和2年2月13日（木） 16:00～17:30

2. 場 所 東京厚生信用組合 本店

3. 出席者

（経営諮問委員）（五十音順、敬称略）

鈴木 豊 （公認会計士・税理士）

傳田 純 （東京都商工会連合会 専務理事）

なお、西岡 修 委員（社会福祉法人 白十字会 白十字ホーム ホーム長）

は、都合により欠席。

（東京厚生信用組合）

田代 智彦 （理事長）

中山 功 （常務理事）

高原 伸二 （常務理事）

中嶋 勉 （常勤理事・総務部長）

平山 圭樹 （常勤監事）

杉本 康幸 （企画部長）

4. 田代理事長挨拶骨子

・本日は、令和元年9月の仮決算状況や第三次経営強化計画の履行状況等について、ご

説明させていただき、その後、委員の皆様から忌憚のないご意見等をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

#### 5. 当組合からの説明内容

- ・杉本企画部長から、以下の議題について、資料に基づき説明いたしました。
  - ①令和元年9月期仮決算概要
  - ②第三次経営強化計画の履行状況（元年12月末）及び2年3月期決算見込み
  - ③令和元年度全国信用組合監査機構監査の結果及びその対応
- ・高原常務から、以下の議題について、資料に基づき説明いたしました。
  - 業域取引の基盤再構築と拡大

#### 6. 会議における主な意見

出席委員の皆様から、以下のようなご意見・ご提言をいただきました。

- 令和元年9月期における経営強化計画の履行状況は、概ね、計画通りに進捗していることについて理解できた。
- 令和元年9月期仮決算が計画通りに達成されていることは、金融庁等の指導等に対する対応ができているからであると思う。
- 福祉・医療開拓推進室に業域専担者を配置して、業域取引の基盤再構築と拡大に取り組むことは、今までになかったことであり、推進課題に対応しながら頑張ってほしい。
- 全国信用組合監査機構監査から経営陣に対する指摘事項については、危機感という感覚だけでなく、危機意識を共有して、改善に取り組んでいただきたい。
- 全国信用組合監査機構監査の指摘事項に対しては、正確な意識を持って、正確な対応をしていただきたい。
- 全国信用組合監査機構監査は毎年度受けるということだが、前年度と同じ指摘を受けることのないように努めてほしい。

#### 7. 田代理事長からの回答

本日は、大変貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。

以上